

令和7年5月10日

静岡社会健康医学大学院大学

学長 宮地 良樹

教員の公募について

このたび本学では、社会疫学の教育と研究の充実を図ることを目的に、下記のとおり教員を公募いたします。

記

1. 所属 社会健康医学研究科
2. 職名及び人員 講師1名（業績等によっては准教授として採用する場合があります）
3. 専門分野 社会疫学分野
（健康の社会的決定要因(Social Determinants of Health)と健康格差の研究をスコープとする）
4. 担当予定科目 博士後期課程における疫学・公衆衛生学の教育研究（博士論文の指導を含む）
博士前期課程における公衆衛生学科目（疫学研究・臨床研究特論、疫学・ゲノム疫学特論、生活習慣病 等）の共同担当、共通科目（フィールド実習）の共同担当、ならびに特別研究（修士論文、課題研究）の指導
5. 任期 なし（定年制 65 歳）
6. 応募資格 以下の要件を満たす者。
 - （1）博士の学位を有する者。
 - （2）博士後期課程の教員審査において、D合以上の判定を受ける程度の教育経験および研究業績がある者。
 - （3）日本公衆衛生学会認定専門家もしくは日本疫学会認定疫学専門家の資格を有する者が望ましい。
 - （4）海外との共同研究の実績があることが望ましい。
 - （5）担当予定科目等に関する十分な研究業績および教育実績を有

し、社会健康医学研究科の教員らと協調して行う教育・研究指導に能力と熱意がある者。

(6) 社会健康医学研究科の教員としてふさわしい人格を有する者。

7. 特記事項 社会疫学の教育、疫学研究とその実践、予防保健・予防医学の推進に加え、研究成果の社会実装を積極的に行うこと。また、県や市町の政策立案および人材育成への貢献が求められます。
8. 提出書類
- (1) 履歴書 (別紙様式 1)
 - (2) 研究業績一覧 (別紙様式 2)
 - (3) 業績目録 (別紙様式 3)
 - (4) 研究業績の概要と今後の研究に対する抱負 (別紙様式 4)
*2,000 字以内で記入してください。
 - (5) 教育実績と本学での教育に対する抱負 (別紙様式 5)
*2,000 字以内で記入してください。
 - (6) 推薦書 1 部 (様式自由)
 - (7) 推薦者の連絡問い合わせ先 (様式自由)
 - (8) 主要研究論文 10 編以内 (複写物可)
9. 応募締切日 令和 7 年 (2025 年) 7 月 26 日 (土曜日) 17 時必着 (電子媒体)
別途、紙媒体を 1 週間以内に到着するよう発送してください。
10. 選考方法 書類審査に加え、面接選考を行う場合があります。また、必要に応じてプレゼンテーションを依頼する場合があります。
11. 採用予定日 令和 8 年 (2026 年) 4 月 1 日以降
12. 勤務地 静岡市葵区北安東 4 丁目 27 番 2 号
13. 勤務条件 本学規定による。詳細は以下の URL を御覧ください。なお、土曜日に講義を開講する都合から、週休日は日曜日と月曜日になります。
<https://s-sph.ac.jp/disclosure/rules/>
14. 提出及び問合せ先 〒420-0881 静岡市葵区北安東 4 丁目 27 番 2 号 静岡社会健康医学大学院大学 総務経理課 電話 054-295-5400 FAX 054-248-3520 Mail somu*s-sph.ac.jp (*を@に変えてください) 紙媒体 1 部と電子媒体を提出してください。

15. その他

- ① 提出書類様式は、静岡社会健康医学大学院大学のホームページからダウンロードしてください。
- ② 封筒の表に「教員応募書類在中」と朱書きし、書留郵便で送付してください。
- ③ 応募書類は原則として返却いたしません。原著論文等で返却を希望される場合は、応募者の費用負担により返却しますので、その旨を明記の上、郵便切手を貼付した返信用封筒または着払い用の宛名ラベルを同封してください。
- ④ 静岡社会健康医学大学院大学では男女共同参画を推進しており、多数の女性教育研究者の積極的な応募を期待しています。また、本件に関しては若手研究者の応募を歓迎いたします。
- ⑤ 本学キャンパス内での喫煙を禁止し、受動喫煙の防止を図っています。